

精神分析的な心理療法セミナーみえ・特別講義 2013

事例から学ぶ③

～子どもの心理療法～

精神分析の枠組みで考えるということ

講師：平井 正三先生

(御池心理療法センター・NPO 法人 子どもの心理療法支援会)

日時：2013年3月17日(日)13:00～16:50

内容・スケジュール

13:00 受付開始

13:30 挨拶・講師紹介

13:35 事例検討

事例提供者:

森 陽子先生

(ながら心理相談室)

助言者:

平井 正三先生

(休憩は適宜入ります)

16:10 まとめの講義

16:30 質疑応答

16:50 終了

この2年間、当セミナーは「事例から学ぶ」をテーマに、それぞれ「統合失調症」「境界例」のケースを検討してきました。シリーズ第3弾となる今年は、「子どもの心理療法」に焦点を当て、精神分析的な心理療法を成り立たせるために不可欠である「観察と内省」について、再考してみたいと思います。

子どもの遊びは大人の面接における自由連想と同等のものです。治療者が子どもの遊びに現れる無意識的思考を「どのように観察し考えていくか」が大変重要であり、精神分析の営みそのものだと言えます。

実際に面接の中で現れる子どもの遊びを詳細に観察していくと、そこには幾重にも織りなす無意識的思考があり、それらが治療者とクライアントとの間でどのように立ち現われてくるのかを見ることができるといえるでしょう。

今回は1回の面接(ワンセッション)の詳細な記述をもとに、フロアの皆さんと一緒にケースを検討していきたいと思っております。積極的な参加をお待ちしております。

申し込み手続きについて

【参加資格】

臨床心理士・心理系大学院生・医師・教員・保育士・児童指導員

【会場】

愛知県産業労働センター ウィンクあいち 1202会議室

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 TEL: 052-571-6131

<http://www.winc-aichi.jp/access/>

【申込方法】

E-mail (又は FAX) の件名に「特別講義参加希望」と明記して、氏名、所属・職種、住所、電話番号、メールアドレスを記載し、お申し込みください。同時に、下記の銀行口座に受講料をお振込み下さい。お申込みと参加費の入金の確認をもって、参加可能とし、こちらからの連絡はいたしません。定員オーバーなど当方の都合により参加不可の方のみ、ご返金いたします。当日、受付にて振込の確認をさせていただくことがありますので、振込の控えをご持参ください。

【受講料】 4,500 円

【締め切り】 2013年2月28日(木)

【振込先】 百五銀行・桑名支店・

(普通) 751260 精神分析的心理療法セミナーみえ事務局代表鈴木誠

【申込先】 精神分析的心理療法セミナーみえ事務局

E-mail : tokubetu@mie-psychotherapy.net

Fax : 0594-27-3185

【精神分析的心理療法セミナーみえの歴史】

地方でも精神分析的心理療法を学べる場として、この研究会は1999年春に10名の有志が集い設立されました。この10名は中堅やベテランの臨床心理士で、それ以前もそれぞれが精神分析の研修を重ねてきていました。研究会設立に当たり、自分たちがどんな研修機会を求めているのかを議論し、この研究会の理念を明確にしました。

2007年には日本精神分析学会の認定研修グループの認定申請するにあたり、平井正三氏を顧問(スーパーバイザー)に招請して研究会の運営を行うようになりました。

現在、日本精神分析学会認定研修グループとして「[系統講義](#)」と「[事例検討会](#)」を運営し、年一回の「[特別講義](#)」を主催し生涯研修の場としています。

【運営に関する基本的な考え方】

自分たちが優れた臨床家と評価できる講師を招く。講師と受講生は相互に自立した立場で、じっくり議論しながら学ぶ。できる限り一人の講師から通年にわたって学ぶ。議論を深めるために、できるだけ少人数で運営する。理論を学ぶ際も、臨床を中心にすすめる。系統的に学ぶと同時に、自分たちが不足している分野や興味のある分野を学ぶ場とする。研究会は、狭義の徒弟制度とは距離を保ち派閥とはならない。